



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：柏手 茂 副会長：白石 慎太郎 幹事：米山 俊二 クラブ会報委員長：平井 敬規

例会日 毎週木曜日 12:15~13:30
会場 グランドホテル神奈中 2F
事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内
連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2021年11月25日 第 3338 回 週報第 3338 号

本日11月25日	会員数 61名	対象者 61名	出席者 38(38)名	出席率 62.30%			
前々回11月11日	会員数 61名	対象者 61名	出席者 33(33)名	出席率 54.10%	MUP 6名	計 39名	修正率 63.93%

本日の卓話者ご紹介

株式会社 研進
代表取締役 出縄貴史様



卓 話

「福祉的就労の現状と課題」

～ディーセントワーク (Decent Work; 働き甲斐のある人間らしい仕事) を求めて～

株式会社 研進
代表取締役 出縄貴史

(株) 研進は、社会福祉法人進和学園 (知的障害者福祉施設) の営業窓口会社です。進和学園は、1958年に自宅を開放して30名の知的障害児の施設としてスタート、現在、約500名の障害のある方々にご利用頂いています。約200名が就労系施設、約300名は生活介護系施設に属し、養護学校を卒業した18歳から100歳の方まで幅広くご利用頂いています。

一方、(株) 研進は、1974年に創設され、就労系施設を中心に、①ホンダ車部品組立 ②いのちの森づくり ③農福連携 (農業と福祉の連携) / 「湘南とまと工房」& 「ブルーベリーガーデン」 ④スーパー「しまむら」施設外就労 ⑤ホットケーキパーラー「湘南リトルツリー」 ⑥おやつで社会貢献 (ホンダ青山本社) 等の多岐に渡る仕事を仲介して来ましたが、創業者の出縄光貴 (父) が本田技研工業 (株) に勤務していた経歴から、ホンダの部品組立の仕事を進和学園における授産種目とすべく尽力、

本田技研工業の「研」と進和学園の「進」を合わせ社名とする窓口会社を設けてから、間もなく半世紀を迎えます。公的資金に依存せずに、企業の営業手法を駆使して「価格・品質・納期」に係わる市場ニーズを満たし、福祉的就労分野の拡充を図ることを目指して来ましたが、

卓話では、弊社が開拓し仲介する上記作業種の紹介を通じて、福祉的就労の現状と課題を簡単に解説させて頂きました。特に、障害のある方々と日々、「働く喜び」「役立つ喜び」を分かち合う中で、福祉的就労現場からの問題意識を踏まえた提言を行い、ささやかですが我が国の障害者就労対策に貢献出来ればと考えています。具体的には、以下の諸課題に取り組み、いわゆるディーセントワーク (Decent Work; 働き甲斐のある人間らしい仕事) を追求しています。

1. 雇用 (労働者) と福祉 (訓練生) の格差是正

現行制度は、雇用と福祉の二者択一となっている。福祉施設を利用する者は訓練生とされ労働者としての権利が保全されない。旧労働省と旧厚生省の縦割り制度が未だに続いており、両者には顕著な格差が存在する。この格差を是正する必要がある。

参考：福祉施設利用者の平均月額工賃 16,369円 (2019年度) →雇用労働者は、最低賃金法が適用されるが、福祉施設利用者には労働法規は適用されず、極めて貧困な実情にある。

2. 福祉的就労の底上げ策

(1) 良質な仕事の確保

①官公需の優先発注：障害者優先用達推進法により福祉施設に仕事を優先的に発注もしくは自主製品の購入を促す。国・県・市町村の行政が対象であり、この民需版が求められている。

②企業に対する発注奨励 / 「みなし雇用制度」の導入：

現行制度は、障害者雇用促進法により法定雇用率 (2.3%) に基づく雇用至上主義である。「雇用のミスマッチ」が多く障害者の職場定着率は低く問題となっている。雇用に加えて、仕事を福祉施設に発注した場合に、当該発注企業の法定雇用率に加算する「みなし雇用制度」の導入が期待される。

③施設外就労（企業内就労）の拡充：福祉施設には仕事は乏しく、企業に赴いてバックヤード業務を請け負う等の施設外就労（企業内就労）を拡充すべきである。障害者、企業、福祉施設の何れにもメリットが多い。

(2) 福祉事業者に対するインセンティブ

福祉施設職員の給与は、公的資金（福祉会計）により賄われている。そのため、障害者の仕事の確保や工賃支給の多寡に拘わらず給与は殆ど変わらない。工賃アップに向けたインセンティブ（売上に伴う作業会計での処遇）を考慮すべきと考える。

(3) 福祉事業者の变革

P D C A サイクルという民間企業では当然の文化が福祉施設には乏しい。課題発見・問題解決の迅速・的確なワークフローを習得せねばならない一般市場に通ずる「価格」「品質」「納期」を満たさねばならない。

以上

卓話者ご紹介

出縄貴史（イデナワタカシ）様

略歴
慶応義塾大学卒、三井住友海上火災保険（株）に 27 年間勤務。2005 年 4 月より現職。福祉分野に企業の営業手法を導入、永年の発注企業であるホンダとの取引を中心に「いのちの森づくり」プロジェクトや施設外就労、福祉施設自主製品の販売促進等、事業の多角化を推進。現場からの問題意識を踏まえた提言活動にも注力している。

幹事報告

◎今週の土曜日11月27日に2780地区主催の入会3年未満の新会員対象に日帰り研修旅行が開催されます。相山会員と原田会員が参加されます。

◎本日例会終了後に、第二回65周年実行委員会が開催されますが、会場が「ふじなみ」に変更となりました。実行委員の方、よろしくお願いいたします。

委員会報告

○親睦委員会 松本崇副委員長

1 ヶ月後に迫りましたクリスマス例会のプレゼントの協賛を募っています。用紙をお配りしておりますので、ご記入の上、12月16日までに提出願います。品物は23日までにお持ちください。今年は夜間開催に向けて準備をしておりますので、皆さんお楽しみしてください。

地区委員会報告

○地区米山奨学委員会 山口紀之委員

今週 27 日に地区米山奨学委員会と会員増強拡大委員会合同にて日帰りバス旅行に行きまして参ります。当日のスケジュールは伊豆フルーツパーク、三嶋大社参拝、米山梅吉記念館見学墓参そして懇親会の予定です。平塚 RC より米山奨学生のアン君、相山会員、原田会員に出席していただきます。



怪我から復帰され、誕生日のお祝いを会長より受け取られた関口会員



卓話後の出縄様と柏手会長との記念撮影

今週のお祝い

誕生日祝い・・・関口幸恵会員
結婚祝い・・・松本崇会員、柳川正人会員

メークアップ (MUP) 6名

浅野康会員、秋山智会員、江藤博一会員、清水雅広会員、常盤卓嗣員、原田篤志会員

本日のスマイル 13名

ゲスト 2名

(株)研進 代表取締役 出縄貴史様
(株)セイケン 代表取締役 青木薫様

ビジター 0名

卓話・行事予定

12月 2日(木) クラブ年次総会
12月 9日(木) 企業訪問
12月16日(木) 上期情報集会報告会

市内例会変更

現在ございません。

